



触るグリフ 利用方法

サワルグリフ代表
言語聴覚士 宮崎 圭佑



触るグリフとは？



「見ながら触れる」触読により、文字形状・綴り・漢字構造の認知記憶を促進させる触読版シート

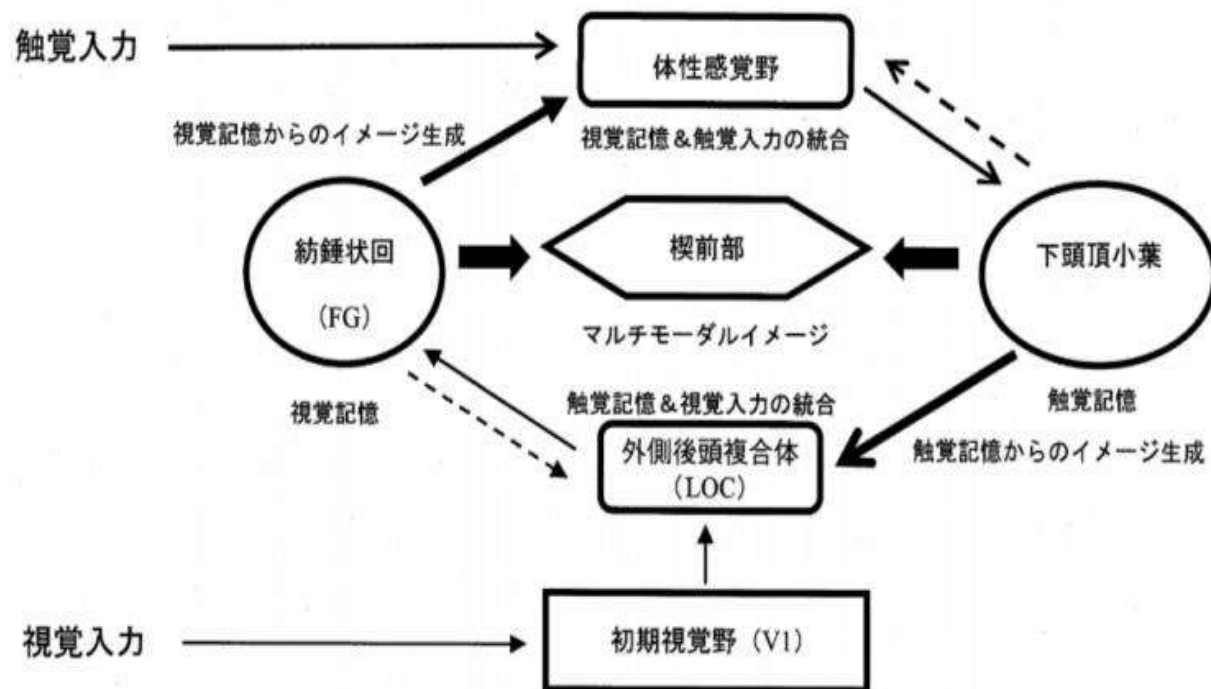
従来の「多感覚法」に分類される認知学習手法。

触覚↔視覚間の認知的統合を利用し、記号や文字綴りの形状イメージを精緻化・補強促進させる効果が期待できる。

触読版を利用した文字綴り学習法として、2022年1月に特許取得済み



触るグリフの原理



Brain function mechanism of object recognition in 3D shape (Nishino, 2008)

触るグリフの原理と特許について



触るグリフのWebサイトに詳細を掲載しております。上記のQRコードを読み取ってご覧ください。



フォニックス対応シートの機能



- 「見ながら触れる」触覚－視覚学習により、**「綴り」の記憶イメージの形成を行う。**
- 「見ながら触れる」触覚－視覚学習により、**「綴り」のチャンク（記憶の塊）を形成する。**
- 頭の中の「綴り記憶」を手がかりとすることにより、**英単語の「記銘・想起」を安定させる。**
- 頭の中の「綴り記憶」を記憶に照合することにより、**英語の「読みの負担」を減らす。**



解読版学習の基本

「音源を聴いて読み方を確認する」→「見ながら触れて音読する」を繰り返す。



発音音源を聴く

パソコンもしくはスマートフォンで音源を聴き、単語の読み方を確認する。



見ながら触れて音読する

触るグリフをゆっくりと「見ながら触れ」、声に出して音読する。



フォニックス対応発音音源 視聴方法

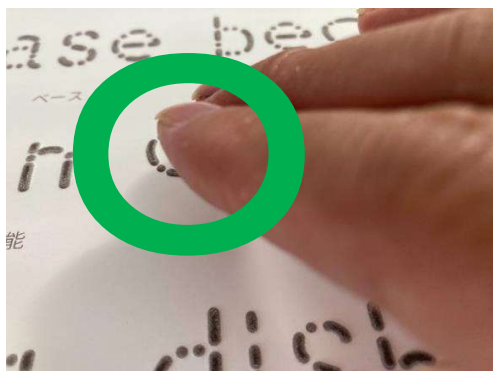
フォニックスに対応した発音音源を、触るグリフのWebサイトにて視聴することができます。
下記のQRコードを読み取り、Webサイトにアクセスしてください。

フォニックス対応 発音音源





「見ながら触れる」学び方

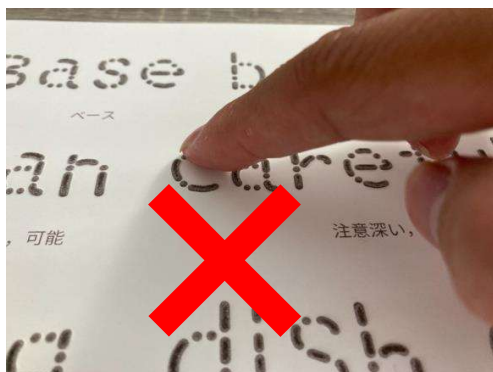


■ 見ながら触れて音読する

基本は、目を閉じて（閉眼して）触読するのではなく、目を開けて（開眼して）触れて音読する。

■ 触読版シートの触れ方

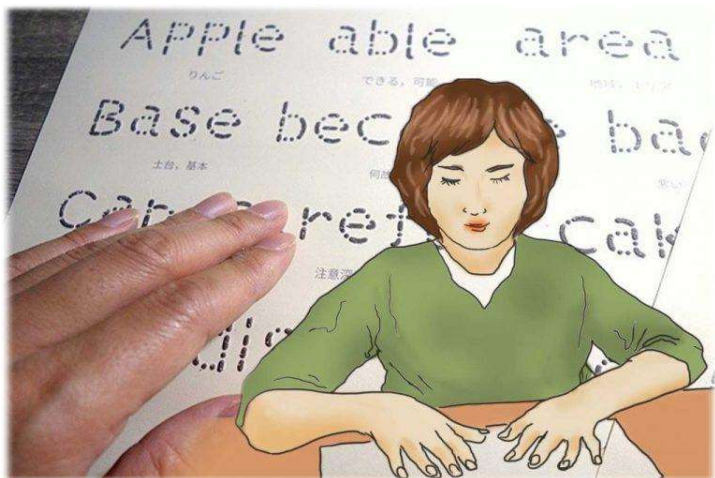
文字の画線を指先でなぞるのではなく、文字全体を「指面」で触れて文字全体の形を確かめながら触読する。



文字の画線を指先でなぞるのではなく、文字を「指面」で触れて文字全体の形を確かめながら読む



3回に1回ほどは、音源を聴かずに触読



個人差はあるが、開始後10日ほどで、目を閉じていてもアルファベットが識別できるようになる。

3回に1回ほどは、音源を聴かずに、目を閉じたり開けたりしながらじっくりと触読・音読してみる。

文字のカタチの記憶イメージが形成されはじめると、目を閉じていても文字が識別できるようになる。

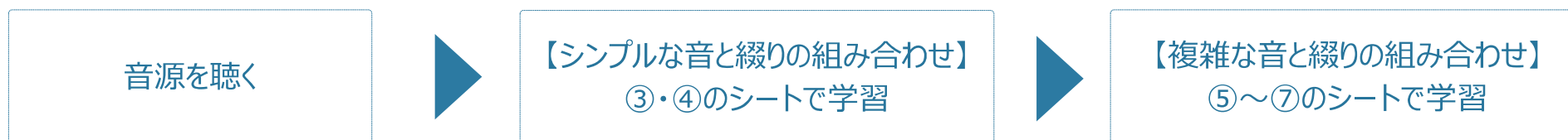
(※閉眼で読めるようになることが触るグリフ実施の目的ではありません)



フォニックス指導順に対応したシート

シート名	説明
① 表紙 + 音源QRコード	発音音源を視聴できるWebサイトにアクセスするためのQRコードを掲載
② アルファベット26文字	アルファベットフォニックス読み(大文字・小文字)
③ 「1文字1音」グループ	1つの文字が1つの音を表す
④ 「名前読み母音」グループ	1文字目を名前読みし2文字目を読まない
⑤ 「2文字で新しい音」グループ	2つの文字の組み合わせで新しい音を作る
⑥ 「混ぜり合う音」グループ	2つ、3つの音が音を残しながら混ぜり合う
⑦ 重要なスペルの英単語	英単語のスペルとして重要なもの

段階的に「見ながら触れて」音読しながら学ぶ

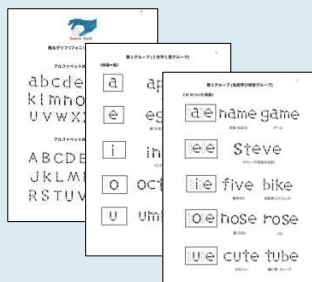




見ながら触れて音読する 学習の流れ (計7週間)

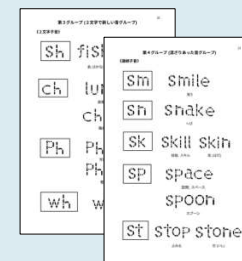
①最初の2週間

- アルファベット
- 「1文字1音」シート
- 「名前読み母音」シート



②次の2週間

- 「2文字で新しい音」シート
- 「混ざりあった音」シート



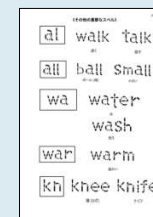
④最後の2週間

今までに学習した各シートを、一日おきに
順番に【見ながら触れて】音読する



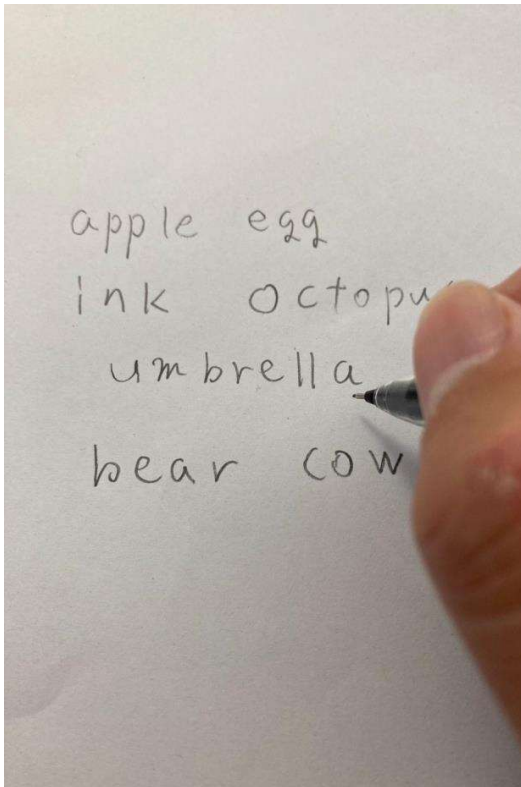
③次の1週間

- 「重要なスペルの英単語」シート





学習の効果をテストで評価



触るグリフ「実施前」と「実施後」にテストを実施し、変化の有無をチェックする。

テストの様子はスマートフォンで撮影しておく。

- ✓ **書き取りテスト**
書けなかった英単語が書けるようになったか？
- ✓ **音読テスト**
音読の様子が変化したか？



実施中・実施後に期待される主観的変化



■ 実施中の変化

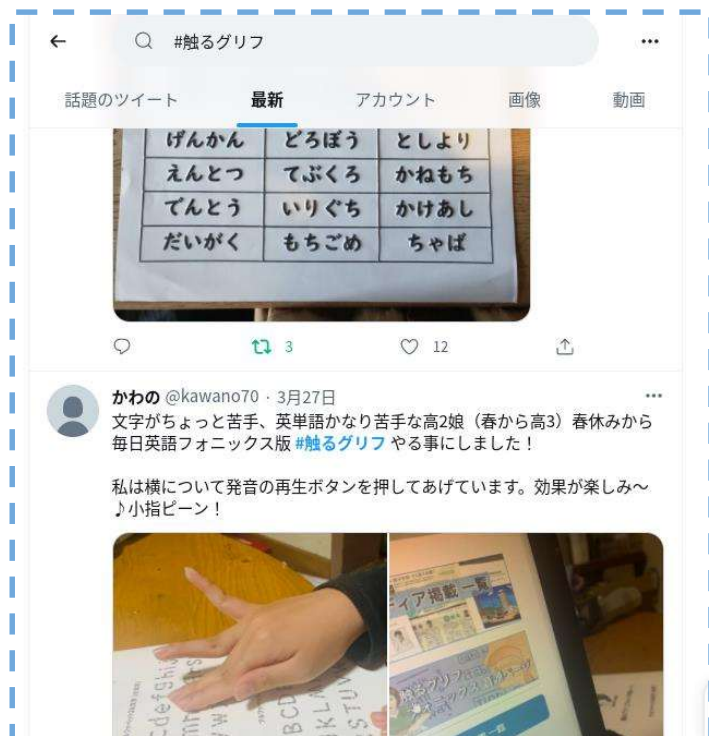
見ながら触れる音読を繰り返すうちに、文字のカタチと綴りのイメージが具体的に浮かぶ感覚が立ち上がってくる。

■ 実施後の変化

文字のカタチと綴りのイメージが浮かぶため、英単語が書きやすくなる感覚がある。英文を読む時の負担が減る感覚がある。



効果が見られた場合



<サウルグリフ代表 宮崎からのお願い>

触るグリフは、広告宣伝費を全く使用しておりません。

実際に使ってみて、効果があったり、取り組む様子など、SNSを介して口コミで広がっています。

もし、よろしければ「**#触るグリフ**」で使用状況や効果の報告をツイッター、インスタで上げてくれたら嬉しいです。